

総務管理課 ☎〇八二四一六四一〇七二

## 台風がやってきました 被害を最小限にとどめる対策を考えましょう

秋は台風の接近が多くなります。全国各地では七月の大型台風六号の接近や新潟・福島で大きな災害が発生しました。自然災害は予測できるものではないものがあり、想定される災害に対しては十分な対策をとりましょう。

また、台風が接近する場合には強風や雷雨が予想されますので、気象情報(台風情報)等に十分注意され、事前の台風対策を心がけましょう。

なお、周辺地域において、倒木や土砂崩れ、洪水など道路事情の悪化によって、集乳業務や酪農ヘルパー業務等に支障が生じる場合には、組合の事業推進課・CS、若しくは管轄する事業所宛にご一報下さいますようお願い致します。

### ■台風災害での注意事項

- 一 風が強い場所や危険な場所には行かないように注意しましょう。
- 二 危険な作業をしている人を見たら注意しましょう。
- 三 強風による畜舎や堆肥舎等の損壊、及び畜舎等への風雨の吹き込みを防止するため、施設の補強を行いましょ。
- 四 牛舎周辺等で飛散しそうな箇所(屋根、戸、波板等)や物(ビニール板、道具等)がある場合は、片付けや補強をしておきましょう。
- 五 家畜ふん尿の河川や水路への流出などを防止しましょう。
- 六 畜舎や堆肥舎が浸水した場合は、速やかに洗浄と消毒を実施すると共に敷料の交換や通風、換気等によって乾燥を促進し、家畜ふん尿等による汚染防止に努めましょう。
- 七 飼料に雨水が混入した場合は、腐敗やカビの発生が懸念されますので、給与しないようにしましょう。



ひろらく

検索

## 「ひろらく」と「山陽乳業(株)」のホームページ公開

このほど広酪と山陽乳業(株)はホームページを開設しました。組合の概要や事業紹介、加えて、「ひろしまの酪農があちゃん発案の美味しいレシピ集」に掲載する牛乳料理などを紹介しています。ぜひ、ご覧下さい。

広酪のアドレス <http://hiroraku.or.jp/>



リンク集 Links

- 山陽乳業株式会社
- 農林畜産生産局長官事務所

山陽乳業(株)のアドレス <http://sanyo-milk.co.jp/>



## 秋の農作業安全月間

九月一日から十月三十一日

▼県内の農作業事故は、広島県の調査（JA共済連データ提供）によると年間八百件程度発生し、六十一歳以上による事故割合は全体の八十%を超え、高齢者の事故が増加傾向にあります。県内でも春先から当組合の組合員又はその家族の農作業中の不慮の死亡事故が三件発生しました。

▼収穫時期を迎え天候にも左右される繁忙期には、残暑や気ぜわしさから注意散漫となり事故が多発します。周囲の注意も併せて互いに注意をしましょう。

▼万一に備えて、農業者の特別加入制度も検討されてはどうでしょうか。



## 万一に備えて労災加入 農業者のための労災特別加入

JAグループ広島では農業者への農作業安全の啓発並びに農業労災の加入促進を目的に「JAグループ広島農作業安全推進委員会」を発足させ、平成22年度を初年度とする「農作業事故撲滅3カ年運動」を展開しています。

▼この取り組みの一環で、万一の備えとして、農業者の労災加入を促進するため、JAグループの加入相談・支援窓口を一本化した外部委託による労働保険事務組合(たんぼぼ会)を組織し、組合員の加入促進を図っています。

▼一例として、酪農業に従事する個人事業主である組合員においては、①年間農業生産物総販

売額 300 万円以上又は②経営耕地面積 2ha 以上の規模で、農作業に従事する自営農業者(家族従事者を含む)である場合など「特定農作業従事者」等に該当し、その他「中小事業主等」や「指定農業機械作業従事者」の制度があります。

▼この加入手続き等に関しては、掛け金のほか組合への入会金と年会費が必要となります。特定農作業従事者の場合には、入会金 2 万円、年会費(3 千円+加入者数に千円を乗じた額)が必要となります。これらに関する相談等加入を検討される方におかれましては、広酪総務管理課までご連絡下さい。



おめでとうございます!

小丸明義さん

春の叙勲

「旭日単光章」受章

平成23年春の叙勲で、小丸明義さん(安芸高田市高宮町)が「旭日単光章」を受章されました。小丸さんは、半世紀に亘り酪農業を営まれる一方で、地域のリーダーとして元安芸高田市農業委員会会長を務められ、農用地の集積、遊休地の利用を促す等の功績が評価されました。おめでとうございます。

## 北海道預託事業「発送スケジュール」のお知らせ 申し込みは発送月の前日 10 日まで

平成23年度下期の預託発送時期をお知らせします。概ね2ヶ月に1回の発送としておりますが、12月は年末ですので11月に発送します。申し込みは発送月の前日10日までに事業推進課まで平成23年度北海道預託申込書を提出ください。申込時には最新の「ヨーネ病カテゴリーI農場証明書(写)」を提出下さい。詳しくは事業推進課(電話：0824-64-2072)までご連絡下さい。

### ■発送スケジュール

申込期限	組合員⇒広酪	9月10日迄	10月10日迄	12月10日迄
予防接種	家畜保健衛生所 衛生指導協会	9月下旬	10月下旬	1月下旬
発送	集畜・発送	10月下旬	11月下旬	2月下旬

## 全酪連「北海道預託事業」 防疫対策と料金改定

平成23年10月1日改定

全酪連の預託事業「乳用育成牛幹旋及び初妊牛売買事業」の事業内容が一部変更となります。これは預託受入先(北海道)が減少する防止対策と昨今の預託対象牛の若齢化に対する経費見直しが目的で、次表のとおり変更となります。

なお、料金は平成23年7月1日発送牛から改定されておりますが、広酪では平成23年10月1日発送牛から改定することとし、この間は周知期間として組合が費用負担します。

### 1. 預託発送時の予防接種

現 行	改 定
4種混合以上のワクチン	5種混合以上のワクチン

### 2. 指定精液の授精回数

区 分	現 行	改 定
雌雄選別精液	未記載	1回まで

※輸入精液(1回まで)並びに国産通常精液〔無選別〕(2回まで)は変更ありません。

### 3. 買い戻す初妊牛の価格

#### 1) 基準育成費

現行	改 定
20万円	21万円

#### 2) 育成加算調整金

月 例	現 行	改 定
3か月令	9万円	10万円
4か月令	8万円	9万円
5か月令	7万円	8万円
6か月令	6万円	7万円
7か月令	5万円	5万円
8か月令	3万円	3万円
9か月令	1.5万円	1.5万円

## 前谷さん・檜高さん『エクセレント牛』誕生！ おめでとうございます



(檜高さんのエクセレント牛)

7月11日から7月14日迄実施した牛群審査において、前谷重夫さんと檜高一則さん所有の乳用牛2頭が得点90点を超える「エクセレント牛」の評価を受けられました。

今回実施した牛群審査は3戸、17頭。檜高一則さんは、初めてのエクセレント牛誕生とあって、その喜びもひとしおでした。

▼ご子息・檜高侑祐さんからは「初めてのエクセレントで大変嬉しいです。

これまで色々な人にお世話になって、このエクセレントに導いて頂いたものと思います。大変感謝しています。これからの広島県の酪農は後継者不足で戸数も減少傾向にあることは非常に残念ですが、僕たち若い世代も微力ながら頑張っていきたいと思います。今後とも、皆様のご指導をお願いします」と、喜びと感謝の言葉を述べられました。

### エクセレントに輝いた乳用牛

(以下敬称略)

<p>■所有者：(有)檜高牧場(三次市布野町)                      名号：エコドリーム トーク スピカ                      出生日：平成15年2月17日</p>	90点
<p>■所有者：前谷重夫(庄原市一木町)                      名号：ハッピーリバー モーティ ロニックス ET                      出生日：平成17年5月1日</p>	90点

## 放射性汚染の稲わら 広島県の調査では流通なし

高濃度の放射性セシウムが含まれた稲わらが給与等された家畜排せつ物などについて、農林水産省は広島県を通じて、次のとおり通知されました。

なお、これに関して、広島県(畜産課)からは稲わらの流通状況等を調査した結果、こうした事例は確認されなかったと報告を受けました。

### ■高濃度の放射性セシウムが含まれた稲わらを給与等した農家が判明した場合の該当農家の家畜排せつ物等についての取扱い

- 1 利用や譲渡は行わず、農場内などにおいて保管しておくこと。
- 2 堆肥化には一定の期間を要すると解されるが、高濃度の放射性セシウムが含まれた稲わらを給与等した以降の家畜排せつ物等の譲渡の有無を確認するとともに、譲渡が判明した場合は、譲渡先に対して、利用や譲渡をしないように連絡する。
- 3 家畜排せつ物等が管理施設の容量を越えて滞留した場合においても、家畜排せつ物法に基づく管理基準に基づき管理すること。



## 平成22年度家畜導入事業互助会を精算 無事戻し58頭、9,839円/頭を決定

7月22日、生産委員を構成員とする家畜導入事業互助会要領(以降「要領」という。)の第10条に定める運営委員会を開催し、平成22年度家畜導入事業互助会の精算を決定しました。

互助会運営の収入金額は①互助会参加組員から1頭当たり1万円の互助会費収入、②全酪連等からの輸送保険金収入、見舞金収入を合わせた総額1,595,545円。一方、支出金額は要領の家畜導入事故処理基準などにに基づき行った結果、その総額は1,024,865円。この差引額は570,680円。運営委員会ではこの差引額の精算方法について、互助会への加入総頭数の58頭で除した金額9,839円を平成23年7月分の生乳受託販売代金の精算に併せて乳代加算処理をもって精算し、精算後の端数18円は組合の収入繰入れを決定しました。

適用	金額	備考
収入金額	1,595,545円	(1)
支出金額	1,024,865円	(2)
差引残高	570,680円	(3)=(1)+(2)
事故・見舞対象頭数	7頭	
無事戻対象頭数	58頭	(4)
無事戻単価	9,839円	(5)=(3)÷(4)
無事戻総額	570,662円	(6)=(5)* (4)
指導実費収入	18円	(3)-(6)

## 組合所有の集乳・飼料運搬車両に 「消毒液自動噴霧装置」を設置

組合所有の集乳車両3台と飼料運搬車1台に消毒液自動噴霧装置を順次設置しています。これは昨今の口蹄疫を始め家畜伝染病予防の強化を図る取り組みで、車両は運転席のスイッチを入れることで、運転者の乗降無しに、また路上等で停止することなく、各車輪に薬液を噴射し、徐行しタイヤを数回転するだけで、効率的かつ安全に配慮して、タイヤの消毒作業を実施できるものです。

組合ではこれまで①農場への部外者の立入制限の実施、②畜舎出入りに踏み込み消毒槽の設置、③畜舎や関係車輛のこまめな清掃と消毒の実施等注意喚起をしておりますが、引き続き自衛防疫のための消毒励行の徹底をお願い致します。

また、飼料等の納入業者各位にも引き続き酪農家訪問時の消毒実施の励行をお願いします。

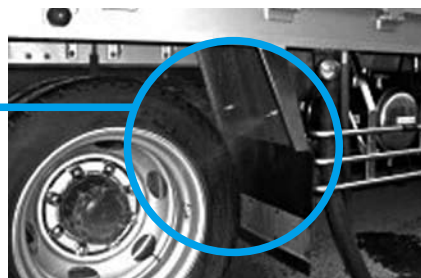
【消毒液自動噴霧装置「商品名：クリンフット」】



運転席の操作スイッチで消毒作業が完了



手持ち消毒ノズルも標準装備



薬液の噴射

タイヤ消毒の様子(大型トラックモデル)